

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	7604	(H.24)No.	7604
-----------	------	-----------	------

事務事業名 <b>赤目南部農業集落排水施設整備事業</b>			
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
上下水道部	下水道建設室(集排担当)	福川拓雄	63-7812
新・継	事業期間	根拠法令等	
継続	平成 18 年度 ~ 平成 23 年度		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	3	快適な生活環境づくり
	施策	1	下水道等
	小施策	2	農業集落排水処理施設の整備
	重点施策コード	4-5. 下水道事業の計画的な推進	

## 2. 予算区分

会計区分	事業コード	645101
農業集落排水事業特別会計	(中事業名)	予算書事業名
款 農業集落排水施設整備費	赤目南部農業集落排水施設整備事業	
項 農業集落排水施設整備費	(小事業名)	
目 赤目南部農業集落排水施設整備費	赤目南部農業集落排水施設整備事業	

## 3. 事務事業の概要

事業概要
<p>赤目南部農業集落排水施設整備事業          計画処置人口:1,930人、管路:8km、汚水処理施設:1式          全体事業費:1,035,531千円          平成19年度:50,921千円、平成20年度:234,510千円、平成21年度:264,997千円、          平成22年度:330,024千円、平成23年度:155,079千円</p>

めざす効果(事業目的)
<p>農業集落排水処理施設を整備することにより、公共用水域や農業用排水の水質保全及び農村地域の生活環境の改善を図ります</p>

## 4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)		平成24年度 (計画・作成時予算額)		現在の実施手法(複数選択可)		
主な事業の実績・計画	[事業内容(事業量)・事業費] <平成22年度からの繰越分> 工事請負費 51,464千円 ・管路工事 ・水道管移設工事		[事業内容(事業量)・事業費]  平成23年度で事業完了		市が直接実施		
	<平成23年度分>103,615千円 委託料 4,221千円 ・管路、中継ポンプ実施設計書作成業務ほか 工事請負費 95,500千円 ・管路施設 ・中継ポンプ施設工事ほか 補償費 1,122千円 ・ガス管移設補償 工事雑費 1,766千円 事務費 1,006千円				業務委託(全部・一部)により実施		
直接事業費	(51,464千円)	103,615千円			指定管理		
財源内訳 (千円)	国庫支出金				補助金・交付金		
	県支出金	(25,000)	32,500		その他 ( )		
	地方債	(22,300)	63,700		平成25年度(計画)	平成26年度(計画)	平成27年度(計画)
	その他(分担金)	(4,043)	7,351				
	一般財源	(121)	64	0	0	0	0
人工数	職員	(0.43人)	1.33人				
	臨時職員等						
概算人件費	(3,139千円)	9,709千円	0千円	0千円	0千円	0千円	
+ 総事業費	(54,603千円)	113,324千円	0千円	0千円	0千円	0千円	

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の( )内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

### 5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	km	3.0	2.0	1.5	1.5	-
	実績						
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

### 6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
引き続き、農業集落排水事業の促進を図り、生活環境の改善に向けて努めます	公共ますへの接続に向けて推進します

### 7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
平成23年度で事業が完了し、今後は維持管理に努めます。	適切な維持管理及び接続率を高めるよう努めること。

### 8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	

### 9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特記事項